

令和3年度特定事業者等に対する支援事業

南会津町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

<p>事業名</p>	<p>会津・野岩鉄道運行維持支援事業</p>		
<p>総事業費 (千円)</p>	<p>28,482千円</p>	<p>交付金関連事業費 (交付対象経費)</p>	<p>28,482千円</p>
<p>事業概要</p>	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営環境が急激に悪化している第三セクター鉄道に対して支援を行い、鉄道事業の維持を図ることによって町民の移動手段を確保する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 令和3年度（令和3年4月～令和4年3月分）運行において利用者の減少に応じた減便や密集密接をさけるための減便を行わず運行することに要した経費。 （内訳）会津鉄道株式会社：18,516千円／野岩鉄道株式会社：9,966千円</p> <p>③交付対象 1）交付対象者 会津鉄道株式会社、野岩鉄道株式会社 2）交付対象者の選定理由・選定方法 会津地域の第三セクター鉄道である会津鉄道及び野岩鉄道は、新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が厳しい状況にあるが、町民の日常生活の移動手段としての役割や、観光客等の移動手段として、確保・維持が必要である。</p> <p>④期待される効果 会津鉄道及び野岩鉄道が安定して運行を継続することによって、町民の日常生活に必要な不可欠な移動手段が確保される。</p>		
<p>新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係</p>	<p>令和2年度の輸送人員は、新型コロナウイルス感染症の影響がなかった平成30年度と比較して会津鉄道は6割程度、野岩鉄道は4割程度となっており、令和3年度においても緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用などによって、観光客や帰省を中心とする利用者の減少は続いており、利用者の回復は難しい状況が続くことが見込まれる。</p> <p>会津鉄道及び野岩鉄道を交付対象者として支援金を交付する本事業は、「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		